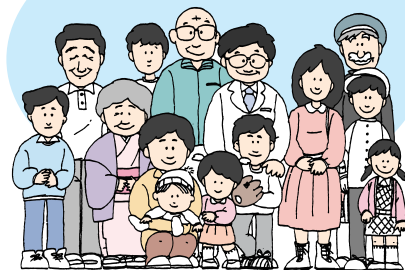


平成19年度「市民の声」の集約結果

市民の皆さんの意見や要望を「市民の声」として受け取り、市政に反映させていくため、市政への私の提案・提言事業を行なっています。意見や要望などを、はがきやファクス、市ホームページのEメールなどで受け付けています。

先月号の広報に「市民の声」のはがきを折り込んでいます。平成19年度に皆さんからいただいた「市民の声」の内容をまとめましたので、お知らせします。

みなさんとともに



寄せられた「市民の声」 334件

昨年度に寄せられた「市民の声」は、322通334件でした。いずれも市民の皆さんからの貴重な意見でした。要望どおり実施できるものや、残念ながら実施できないものなど、市では解決できないものなどさまざまでした。

寄せられる意見の手段としては、折り込みはがきと市ホームページのEメールが多数を占めています。

記名・連絡先のあるものは、担当課から電話や文書・Eメール、あるいは直接面談する方法で回答しました。

皆さんの声の内訳

寄せられた声の多い順に紹介します。

道路・交通について 65件

「道路の騒音対策」「安全対策のために交通規制を」「橋の補強」「道路の舗装や拡幅」「歩道・ガードレールの設置」「水路・側溝を改修してほしい」などの声が多くありました。

皆さんが日常よく利用する身近な道路や歩道などの整備

についての要望です。

声が届くと、まず現地調査を行います。危険な状態のものは、早急に対応しています。限られた予算の中で、危険性や緊急性などを全体的に判断し、優先順位をつけ対応しています。そのほか、国道や県道については、管理者の国土交通省福山河川国道事務所や尾三地域事務所建設局と連携を図っています。

教育・文化について 57件

「中学校への給食の導入」「スクールバスの運行」「エアコンの設置」など、学校運営や設備に関する声がありました。

「中央公民館と図書館の駐車スペースを広くしてほしい」「図書館の本の配列をわかりやすくして」など、より多くの皆さんが利用しやすくするための意見もありました。

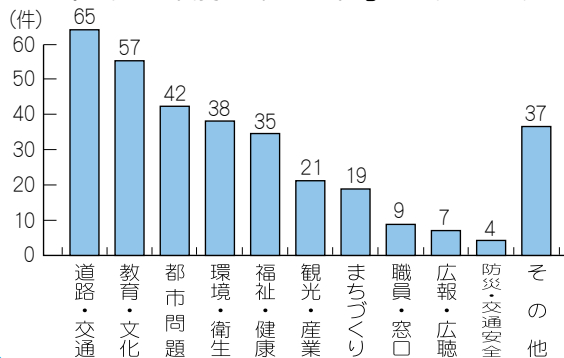
ポピロや武道館、幼児プールなどの施設に関する声、また生涯学習講座やスポーツ教室など各種講座や教室に関する声も寄せられました。

都市問題について 42件

「駅周辺駐輪場にある放置自転車車の撤去」「都市公園の整備」「街路樹のせん定」などの声が寄せられました。街路樹が良好な状態を保てるように維持管

理に努めており、街路樹の種類、生育状況、周囲の景観などを考慮に入れ、適切な時期にせん定を行なっています。

平成19年度「市民の声」の集約結果



環境・衛生について 38件

「無料可燃ごみ処理券の交換品」「ごみの分別収集」「ごみシール・ごみ袋ごみカレンダー」などに関する声が多くありました。

また、「不法投棄や野焼き対策」などの声もありました。野

外焼却によるばい煙や悪臭に対する苦情が増えています。野

外焼却は、隣近所に迷惑をかけるだけではなく、環境汚染の原因となるため、一部の例外を除き、法律で禁止されています。家庭ごみは分別してステーションに出すか、清掃工場などに搬入してください。

福祉・健康について 35件

「敬老優待乗車証」「後発医薬品」「平日夜間小児救急診療」のほか、「子育てマイブック」や「常設サロンの設置」や「ラジオ体操で健康づく

くりのイベントを継続して」という声もありました。昨年度大和町で実施したラジオ体操は、今年度は7月27日(日)に久井運動公園で開催します。平成21年度は本郷町で、平成22年度は旧三原市内で順次実施していきます。健康づくりのきっかけに、気軽に参加してください。

観光・産業について 21件

「映画館の建設」「市民ギャラリーの活用」「すなみ海浜公園の駐車場の整備」という声がありました。

そのほか、「ほ場整備事業」や「イノシシ対策」についての声もありました。

届いています！皆さんからの声

ていじんサンロードの路面について

声 雨降りのときに、ていじんサンロードは滑りやすいと感じています。良い対策はないのですか？

答 ていじんサンロードは歩行者優先型(バリアフリー)の道路整備を行う予定です。今年度はアーケードを撤去し、平成21年度から歩道の拡幅など、道路工事を予定しています。



すなみ海浜公園の駐車場について

声 海水浴シーズンには、すなみ海浜公園はたくさんの人でにぎわいます。シーズン中の駐車場対策をお願いします。

答 昨年度、駐車場の確保のため、30台分のスペースを駐車場として利用できるように工事を行いました。現在、駐車可能なスペースとして約230台分を確保していますが、シーズン中は道路も渋滞するため、公共交通機関を利用されるなど、協力をお願いします。



「職員の電話や窓口対応はわかりやすくかつ丁寧に」という声がありました。

皆さんからの声を謙虚に受けとめ、本年度も継続して接遇研修や職場研修を行い、改善に努めます。

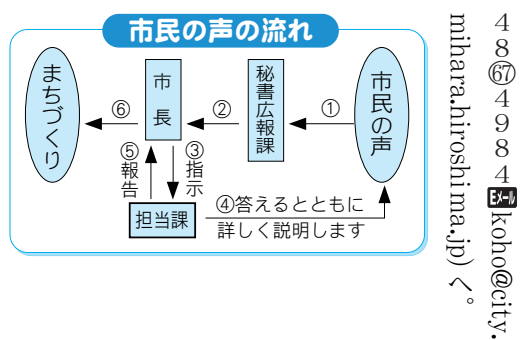
「防犯灯の設置」「信号機や道路標識の設置」などの声がありました。交通安全対策に関しては、三原警察署と連携

まちづくりについて 19件
「新庁舎建設計画について」「デマンドバス・タクシー」「協働のまちづくり」「情報基盤整備事業」などの声がありました。

広報・広聴について 7件
「市ホームページの観光情報について」「市政懇談会のあり方について」「災害時の迅速な情報提供」などです。

「斎場の除雪作業」「前納報奨金の廃止」「財政の健全化」「平和市長会議への参加」「水道料金のお知らせ」「市役所の駐車場」「税証明の申請・交付の電子化」「自動交付機について」などの声がありました。

「市民の声」は秘書広報課(〒723-8601 港町三丁目5番1号 0848-6007 FAX 0848-6008)に報告し、市長が確認した後、担当課で調査・検討し、実現可能なもので、市民の生命・安全にかかわるもの、緊急度の高いものから順次実施しています。



採血器具の不適切な使用に伴う血液検査の実施について

市町村が行う健康事業などで各地の医療機関で、「血糖検査時に穿刺針の交換はその都度行なったものの、皮膚に接触する先端(キャップ)部分を取り替えずに複数の人に使用していた」との報道がありました。

三原市においても、糖尿病教室(旧三原市)、市職員を対象とした健康相談で、希望者に同様の使用方法により、血糖値を測定していました。

市民の皆様にご迷惑、ご心配をおかけしましたことをお詫びします。また、希望する人には検査を無料で行います。

なお、平成19年度に実施した「さらば糖尿病教室」で使用した採血器具は、皮膚接触部分も含めて使い捨てのため問題ありません。

対象者 次の事業に参加し、血糖値の測定を行なった人

- (1) 糖尿病教室(旧三原市) 実施期間 平成8年度から平成16年度まで
- (2) 生活習慣病予防講演会(旧三原市) 実施日 平成16年2月
- (3) 市職員(臨時職員含む)を対象とした健康相談 実施期間 平成14年4月から平成20年5月まで

検査項目 B型・C型肝炎検査、H I V検査、梅毒検査

申し込み 10日(木)までに保健福祉課へ

※ 申し込み後、検査日時を連絡します。

※ 7月中旬に検査をする予定です。

問い合わせ先 保健福祉課(☎0848676053)、職員課(☎0848676026)



48674984 koho@city.mihara.hiroshima.jp